

平成28年第2回(3月)
久山町議会定例会

一般質問通告書

質問順	議員氏名
1	有田 行彦
2	阿部 文俊
3	吉村 雅明
4	佐伯 勝宣
5	阿部 哲
6	本田 光
7	松本 世頭

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順 1番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 水害対策について	<p>① 平成21年度の豪雨により久原ダムの水が越流し、周辺地域に多大な影響を与えた。 町民の不安は拭いきれていないのが現状である。福岡市より耐震等を含めた検査報告はどのような形で受けているか。</p> <p>② 町内にしゅんせつや河川工事が必要な箇所が見受けられる。本年度は、どのような対応をされるか。</p> <p>③ 豪雨発生から5年以上経過しているが町内には、今だ復旧されず放置されている状態の場所がある。 ダム下流の用水路の拡幅、かんぼつ箇所にシートが貼られたままの穴口池の土堤や池上池の漏れの恐れがある溜池等の箇所についてどのような復旧計画を立て、具体的な対策を講じていく考えか。</p>	町 長
2. 久山町のふるさと納税対策について	<p>① ふるさと納税制度はテレビや雑誌で特集を組まれるほど、身近なものとなった。 この制度を活用し、億単位の寄付を集め、地域経済が活気づいている自治体も増えているが、ふるさと納税は自治体間の税の奪い合いでもある。国は地方創生の一環として、この制度拡充を目指している中、久山町の取り組みはこのままでいいのか町長の考えを問う。</p> <p>② この制度は、ふるさと納税を行うことにより、その自治体に対し地域貢献でき、お礼の品がもらえるなど恩恵が多い。 しかし、自治体にとっては税収を失うことになり大打撃である。 例えば、ある市では寄付収入が毎年10万円前後しかないが、ふるさと納税で他の自治体に寄付した市民の住民税控除額が4000万円に達したそうです。 久山町も他人事ではない。 久山町もホームページに掲載しているが、寄付の多い自治体と比べPR不足を感じる。インターネットのふるさと納税サイト「ふるさとチョイス」等を活用し、都市の人たちと縁をつなぐ考えはないか。</p>	町 長

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順 1番 有田 行彦

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 久山町のふるさと納税対策について</p>	<p>③寄付が多い自治体を報道で見ると、企業だけではなく、農林水産業従事者や地域全体が活気づいている。この制度によって自治体は自主財源が潤い、町内産業も活気づき地域振興、雇用創出にもつながっていくと考える。 今後の施策について問う。</p> <p>④企業が自治体に寄付を行えば地方税の法人住民税を控除する納税制度が創設されると聞かすが、町内企業に対し、町はどのような対策を考えているのか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 観光交流センター事業の事後処理について</p>	<p>① 株食のひろばの清算終了登記か解散登記はなされたのか。</p> <p>② 国土交通省へ返還する件で国と県との協議はどうなったか。</p> <p>③ 平成27年3月以降購入した土地の利用はきまったか。</p>	<p>町 長</p>

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順2番 阿部 文俊

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 久原・山田幼稚園跡地、園舎の扱いは	<p>平成29年9月新設幼稚園が開園される中、現在意見交換会などが行なわれている。</p> <p>両幼稚園が空園になると不審者が出入りしかねない。</p> <p>意見交換会の中で何も議題にも、あがらなかったが両幼稚園の跡地利用計画についてお聞かせ願いたい。</p>	町 長

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順3番 吉村 雅明

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 林業の活性化対応について</p>	<p>今回町長から、総合戦略（素案）の説明が行われたが、町の3分の2が山林にも係わらず、総合戦略の基本体系にも記載がない。</p> <p>この中で、アクションプランを28年度に具体的に対応する。あわよくば補助金を活用していく、と言われたが、そのためにも、林業の活性化はきんきんの課題である。</p> <p>林業の現状を踏まえ、町の長期的な発展のためには、林業の活性化は必要。</p> <p>町長の考えをお聞きしたい。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 山田長浦（猪野ダム残土置き場）の開発（活用）について</p>	<p>平成25年ソフトバンクホークスファームの誘致予定地であった長浦地区の開発及び活用動向をお聞きしたい。</p>	<p>町長</p>

平成28年第2回(3月)久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日(火) 9時30分～

質問順4番 佐伯 勝宣

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 町の将来について ①～④</p>	<p>町民に開かれた活力ある久山町にしていくためにはいくつも課題がある。 以下をどう考えるか。</p> <p>①観光交流センター事業について 国の補助金をベースとした事業の断念に関し、町長としての責任は。</p> <p>②モデル住宅事業「補助金目的外使用」について 会計検査院の現地調査資料を議会に公開し、観光交流センター事業遂行との関連性を含め、 (1)議会・町民へ釈明し、(2)国交省へ町長自ら出向いてしかるべき謝意を表し、(3)具体的な再発防止策を講じる、という3点の対応が急務であろう。 町長の意思、問題の真相究明に対しての姿勢を問う(これまでに提出した公開質問状の内容を踏まえ答弁を求める)。</p> <p>③議会事務のあり方について 度々一般質問をおこなっている会議録改ざんの疑い等「会議録の取り扱い」の問題だけでなく、最近のひさやま議会だよりの町執行部寄りとみられる平成26年12月議会号の議員個人批判の記事や、2回続けておこなわれている一般質問の内容不掲載等、町民の知る権利を侵害する不祥事が続いている。町の活性化のため行政と車の両輪の役割を担うべき議会の事務のあり方全般について、町長としての見解と状況改善への姿勢を問う(今年提出した公開質問状の内容を踏まえ答弁を求める)。</p> <p>④町民に開かれた町、活力ある町づくりへの町長の意気込みは。</p>	<p>町長</p>

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順5番 阿部 哲

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 人口増対策について	① 地方創生事業策定の中での位置付け。 ② 住宅建設できる宅地創設の考え方。 ③ 全行政区での住宅創設、地区整備計画の考え方。	町 長
2. 公共交通機関の今後の考え方について	① 篠栗駅を中心に、天神ではなく土井団地と結び、便数を増やすべきではないか。 ② 新しく草場・赤坂・白山首羅山・上久原・東久原へバス路線の新設を。 ③ 高校生等の交通機関の確保を考えるべき。	町 長
3. 長期森林計画を策定し自然環境作りについて	① 長期森林計画を策定し、自然森林への転換。 ② 町内に桜の植樹促進。	町 長
4. 有害鳥獣駆除対策について	① 駆除対策の状況、組織作りの状況は。 ② 粕屋地区市町長会への働きかけ、県への働きかけは。	町 長
5. 可燃物収集かごの取り換えについて	観光を中心と考える街づくりに、花いっぱい運動も大切だが、ごみ籠とごみ集積地の整備を。	町 長

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順6番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>1. 観光交流センター道の駅・食のひろば事業計画の破綻処理について</p>	<p>① 町長は、2月9日、議会・全員協議会において、会社法人 株式会社 食のひろばを2月末に向けて解散したい旨を発言された。 株式会社 食のひろばの破綻処理は、代表取締役社長である齋藤 顯一氏が、役員会を開き率先して行うべきである。取締役である町長（取締役の副町長）が、代表取締役社長に代わって履行する理由は何か。</p> <p>② 町が出資している500万円の「撤退」はどうか。また、破産終結、官報掲載まで（いろいろな意味での住民負担）は、どの位の費用を見込んでいるのか。</p> <p>③ 国・県に返還する金額は、それぞれいくらなのか。</p> <p>④ 普通公共団体の長は、地方自治法第243条3の第2項、第221条3項の法人について毎年度経営状況を説明する書類を作成し、議会に提出しなければならないと述べている。 地方自治法第233条5項、また、地方自治法施行令173条第1項では、事業計画及び決算に関する書類、その他、提出義務が町長に課せられている。従って、破産終結後、その書類提出を求めたい。</p> <p>⑤ 観光交流センター予定地として、既に先行取得している土地（5040平方メートル）について、一定の期間がかかっても、町民が十分納得できるような土地の有効活用を図るべきである。 また、この土地に関係する樹木等補償は、どうするのか。</p>	<p>町 長</p>

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順6番 本田 光

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>2. 公共交通・特にイコバス（コミュニティバス）に代わり得る交通手段の確保を</p>	<p>① 高齢化社会が進むなか、買い物や通院、その他行事への参加など、交通弱者の移動確保や生存権にかかわる問題としても、社会的問題になってきた。 その対策が強く求められている。 町長は、12月議会での質問に対して、よりよい方向で検討したいと答弁。その後、どのように検討されてきたのか。</p> <p>② 即効性のある交通手段解決は、難しいと思う。 しかし、人々が住みつづけられる地域づくり、まちづくりを目指すのは、町の責務である。 交通弱者の移動、手段の確保として小型車の導入を検討し、福岡市土井団地や篠栗町 JR 駅うらまでの乗り入れを関係市町、既存の交通機関と協議を行って、交通手段の確保を検討してはどうか。</p>	<p>町長</p>
<p>3. 中学卒業まで医療費無料に</p>	<p>① 子ども医療費助成、県は、今年10月から小学校6年生まで拡大（一部自己負担あり）するとした。昨年12月質問で、糟屋地区において中学卒業まで医療費無料をの質問に対して町長は、特に郡内で足並みをそろえて前向きに対処していく旨を答弁された。その後、どう検討されてきたのか。</p>	<p>町長</p>

平成28年 第2回（3月）久山町議会定例会 一般質問通告書

平成28年3月8日（火）9時30分～

質問順7番 松本 世頭

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 中学校給食実施について	<p>12月議会の全員協議会の中で、中学校給食についての請願について中間報告をされましたが、中学校給食平成30年を目処に資金計画を練って実施していくと報告されていましたが、道の駅が中止となった今、その4億円を中学校給食に流用する考えはないか問う。</p>	町 長
2. 交通安全対策について	<p>久原山田1号線の延長に伴う上山田の住宅開発で、交通安全対策・信号機設置は1ヶ所設置と聞いている。 新幹線側の三叉路は通学路等となっている。横断歩道はもちろん設置されると思うが、通学時における交通安全対策についてどのように考えておられるのか伺いたい。</p>	町 長